



2023年1月28日

各 位

会 社 名 株式会社 R E V O L U T I O N
代表者の 代表取締役社長 ジョン・フー
役職氏名 (コード番号 8894 東証スタンダード)
問合せ先 取 締 役 津野浩志
電話番号 0 8 3 - 2 2 9 - 8 8 9 4

(開示事項の追加) 第 37 回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ

当社が2023年1月27日に発表しました「第37回定時株主総会の継続会の開催方針に関するお知らせ」について、内容を追加することで、株主の皆様によりご理解をいただくために下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株主総会の継続会の開催方針について

(1) 理由

当初2023年1月27日開催の第37回定時株主総会（以下「本総会」という）にて、報告事項に関しまして、所要の手続きを完了し、株主の皆様にご報告する予定でした。

しかしながら、本年1月25日に内部統制にかかる疑義が発生し、現在検証中であります。現時点では連結計算書類及び計算書類に対する疑義が発見されていないものの、検証に時間を要し所要の手続きが完了できない状況となりましたので経緯をご説明いたします。

| | | |
|-----|----------------|--|
| (1) | 2023年1月18日（水） | 当社の管理物件から退去した外部顧客に対して当社が退去費用を請求したところ特約に掲載されていない費用は払いたくない、という問い合わせがあり、契約内容を確認したところ契約書の別表に記載されており、顧客の署名捺印もあったことを確認した。 |
| (2) | 2023年1月19日～20日 | 上記の問い合わせから、契約書とは別の表に掲載されている形式を改めるために他の契約書及び別表を調査したところ契約書等において複数の不備が見つかった。 当該不備について、当時の担当スタッフに確認したところ、契約書等について一部偽造していたことが発覚。 |
| | 2023年1月21日～22日 | 休日 |
| (3) | 2023年1月23日 | 上記(2)について、経営陣に報告されたが、偽造の詳細が確認できないため、スタッフへのヒアリングと、対象となる書類の確認を部門長へ指示。 |
| (4) | 2023年1月24日 | 部門長による店舗スタッフへのヒアリングにおいて、当時 |

| | | |
|-----|------------|--|
| | | の上席から、内部監査が通らないという理由で書類改ざんの指示された旨及び内部監査の担当者も本件改ざんを認識したもののこれを放置した旨を聴取。 |
| (5) | 2023年1月25日 | 部門長より取り急ぎわかった範囲での調査結果が経営陣及び顧問弁護士に報告され、前述(4)の監査部門の関与により、内部統制の不備に関する重要事項として判断、弁護士の意見も踏まえて、当社取締役より内部統制上の問題としてEY新日本監査法人へ状況を報告。 |
| (6) | 2023年1月26日 | 監査等委員である取締役、顧問弁護士の連名により不動産事業本部に従事する全職員にメールで不正に関するアンケート調査を実施。 EY新日本監査法人より内部統制の不備の発見に伴い、追加監査を実施する等の手続きを行う必要がある旨の回答を得る。 |

以上のような状況から、追加的な監査等が発生するため、本総会を継続会（以下「本継続会」という）とすること、及びその開催日時並びに場所の決定を取締役に ご一任いただくこと、及び決議事項として上程した議案について、本総会において株主の皆様にお諮りいたしました。

また、本総会において、上記ご提案をご承認いただいておりますので、当社は本継続会の開催をご通知したうえで本継続会を開催させていただく予定です。本継続会は、本総会の一部になりますので、本継続会へご出席いただける株主様は、本総会において議決権を行使できる株主様と同一となります。

なお、普通株主、A種種類株主及び第1回B種種類株主による各種類株主総会については、予定通り開催いたしました。

2. 今後の見通し

本件に関する業績への影響については未定です。

なお、2022年10月期有価証券報告書の提出期限につきましては2023年1月31日ですが、上記の状況であるため、関係各所との確認が取れ次第、状況をお知らせいたします。

以上